※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０４

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)ﾋﾞｼﾞｭｱﾙｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ	1	１年	視聴覚教材、 自主教材ワークシート

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

洋画を日本語字幕で見て、英語の表現方法や洋画の翻訳について、日本語でどのように表現されるかを学ぶ。ペアでセリフの練習を行いながら、最終的に、グループで決めた洋画の一場面について、発音や身振りを真似して皆の前で実演する。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・身近なことがらについて、内容を聞き取ることができる。	・身近なことがらについて簡単な英語で書かれた説明や対話文を読み、挿絵や写真等を参考にしながら概要を理解することができる。	・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・各単元の基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に情報や考えを発表することができる。	・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
半期	洋画① 洋画②	聞くこと	a: 英語のセリフを聞いて、スクリプトを完成させる。 b: 日常的な話題についての概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。 c: 日常的な話題についての概要や要点、必要な情報を主体的に聞き取って捉えようとしている。	ワークシート・ 発言観察
		読むこと	a: 基本的な英文法を理解している。 b: 映画のスクリプトを読んで概要を捉えている。 c: 映画のスクリプトを読んで概要を捉えようとしている。	ワークシート・ 発言観察
		話すこと (やりとり)	a: 自分の考えを伝えたり、相槌を打ったりする等、コミュニケーションを行うための言語の働きを理解している。 b: 身の回りの事柄について、映画で出てきた表現を使って伝え合っている。 c: 身の回りの事柄について、映画で出てきた表現を使って伝え合おうとしている。	ペアワーク・ 発言観察
		書くこと	a: 自分の考えを伝えるために必要な書く技術を身につけている。 b: 身の回りの事柄について、映画で出てきた表現を使って書いている。 c: 身の回りの事柄について、映画で出てきた表現を使って読み手に配慮しながら書こうとしている。	ワークシート・ 発言観察
	中間考査			
	洋画③ 発表	聞くこと	a: 英語のセリフを聞いて、スクリプトを完成させる。 b: 社会的な話題についての概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。 c: 社会的な話題についての概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えようとしている。	ワークシート・ 発言観察
		読むこと	a: 基本的な英文法を理解している。 b: 映画の文化的背景に関する短い英文を読んで概要を捉えている。 c: 映画の文化的背景に関する短い英文を読んで概要を捉えようとしている。	ワークシート・ 発言観察
		話すこと (発表)	a: 発表する場面の映画のセリフや登場人物の心情を理解している。 b: 皆の前で映画の一場面をグループで演じている。 c: 皆の前で映画の一場面をグループで演じようとしている。	発表・ 発言観察
		書くこと	a: 自分の考えを伝えるために必要な書く技術を身につけている。 b: 映画の感想について、簡単な語句や文を使って書いている。 c: 映画の感想について、簡単な語句や文を使って読み手に配慮しながら書こうとしている。	ワークシート・ 発言観察
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度